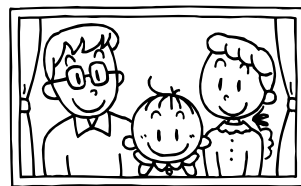


絵画 ★年長組『かぞく』

おうち時間が増えた一年、家族で過ごすことが多かったことと思います。家族の温かさがあることでこの状況も楽しく頑張れることもありますね。家族の有難さや家族の大切さを絵で表現できたらなと思い今年の絵は家族をテーマに描くことにしました。

まずは、自分そして家族の顔をよく見てくることから始め、鉛筆で描いていきます。顔の形や目、鼻、口、眉毛や髪の毛まで一本一本を丁寧に表現し、実物そっくりを目指して描きました。クレヨンで色付けをし自分の名字を書き、模様で家族をつなげて周りを柔らかい色で飾ったら完成です。家族一人ひとりの顔、名字の書き方など個性あふれる温かい作品をお楽しみ下さい。



作品 ♪年長組「とりのもり」

身近に存在しつつもあまりじっくりと見ることの少ない鳥を題材にして、ふじ組はペーパー芯、きく組は牛乳パック、ゆり組は空き箱とそれぞれ廃品を変えての制作にチャレンジしました。どんな鳥がいるか絵本や図鑑を見たり、見かけた鳥の話をしたり鳥観察をし、作ってみたい鳥をスケッチして興味を広げていきました。各クラスそれぞれの廃品を組み合わせて体の土台作りから始め、翼を付け羽を付けていきました。羽を一枚ずつ切ってつける子、まとめて切って付ける子などそれぞれに工夫し、くちばしや目も付けていよいよ完成です。廃品の違いや鳥の1体1体の工夫や細かい頑張りもよくご覧ください。

習字

9月から習字が始まりました。ほとんどの園児が初めて筆を持つ子ばかりでしたが、毎週のおけいこで筆の使い方も上手になりました。毎回、ひらがなが漢字から出来ている事を話していくと漢字にも興味を示し、古い文字にもチャレンジしてみました。小さく書いてある名前も、大筆1本で書いています。ひとりひとり味のある作品をじっくりご鑑賞ください。



ふじ組「うし・新星」きく組「みち・新雪」ゆり組「かぜ・新月」